

令和元年度のごみ処理状況

令和元年度における、二町（安平町・厚真町）の皆さんが出されたごみの排出量やリサイクルの状況、ごみ処理にかかった経費をお知らせします。

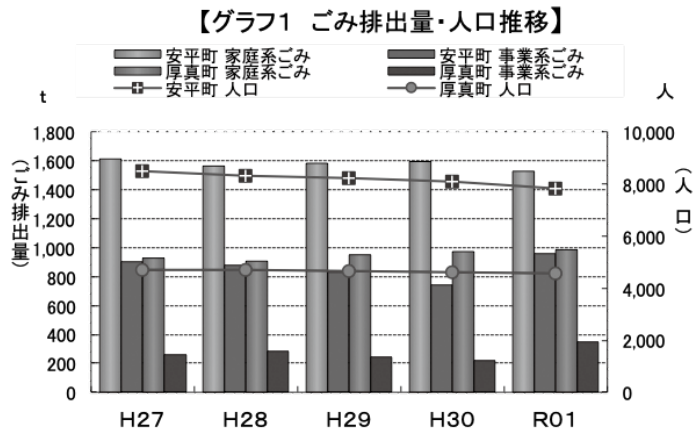
ごみの排出量

3,817 t (令和元年度総排出量 対前年度比 293 t 増加)

安平町・厚真町における過去5年間の家庭系および事業系のごみ排出量と人口の推移はグラフ1のとおりです。

令和元年度は前年度に比べ、総排出量は293t増加していますが、家庭系ごみにつきましては平成25年7月から開始しました家庭ごみ有料化以降、皆様のご協力により減少傾向にあります。

これからもごみの減量にご協力をお願いします。



	安平町			厚真町		
	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口	家庭系ごみ	事業系ごみ	人口
H27	1,612 t	901 t	8,510 人	927 t	260 t	4,720 人
H28	1,563 t	878 t	8,322 人	906 t	285 t	4,681 人
H29	1,582 t	832 t	8,218 人	950 t	247 t	4,658 人
H30	1,594 t	742 t	8,067 人	972 t	216 t	4,624 人
R01	1,527 t	954 t	7,824 人	985 t	351 t	4,559 人

資源化の推移

(単位：t・%)

排出されるごみのうち、資源化される割合をリサイクル率と定め、令和元年度のリサイクル率は25.3%で、内訳は右表のとおりです。

平成25年7月からの有料化とともに紙類・せん定枝の収集が始まり、『もやせるごみ』や『もやせないごみ』から資源回収への移行が進みました。

リサイクルすることは、限りある資源を有効に活用するとともに、経費の節減にもなりますので、引き続き資源化への取り組みにご協力をお願いします。



	H27	H28	H29	H30	R01
鉄屑	54	57	53	54	60
紙パック	3	3	2	2	2
ペットボトル	32	40	40	29	34
びん	95	102	100	90	99
缶	67	72	71	51	75
生ごみ堆肥化	169	157	154	129	155
古紙類	524	604	501	275	272
プラスチック	181	182	176	170	153
小型電子・電気機器	9	11	8	8	10
紙類	133	132	128	122	110
せん定枝	27	11	13	10	10
リサイクル率 (%)	30.6	30.6	30.3	24.2	25.3

ごみの処理経費

令和元年度のごみ処理経費の総額は、243,677千円で内訳はグラフ2のとおりです。

ごみの収集運搬経費、ごみの焼却・埋立・資源化などを行うごみ処理経費、組合の処理場の維持管理経費および人件費等が直接ごみ処理に要した経費で、ごみ1tあたり約64千円、住民1人あたりで計算すると、約20千円となります。

【グラフ2 令和元年度ごみ処理経費の内訳】

